

二〇二二年度

群馬県立女子大学 文学部 美学美術史学科

## 推薦入試問題

### 小論文

試験時間は十時～十二時の120分です。中途退室は認めません。

途中で気分の悪くなった場合は、黙って手を挙げて下さい。

問題用紙は、この表紙を含めて十一枚で、最後の二枚は下書き用の白紙です。解答用紙は二枚あります。それぞれが配られたら、指示に従って

解答用紙の各々の所定の欄に氏名、受験番号を記入して下さい。

試験開始の合図があるまで問題用紙の表紙をめくって問題を見てはいけません。

解答用紙の所定の欄に氏名、受験番号を記入し終えたら、静かに試験の開始を待って下さい。

# 問題

次の文を読んで設問に答えなさい。

こちらの部分は、著作権の都合によりホームページでの公表はしていません。

こちらの部分は、著作権の都合によりホームページでの公表はしていません。

こちらの部分は、著作権の都合によりホームページでの公表はしていません。

こちらの部分は、著作権の都合によりホームページでの公表はしていません。

こちらの部分は、著作権の都合によりホームページでの公表はしていません。

(リディア・パイン (菅野楽章訳) 『ホンモノの偽物 模造と真作をめぐる8つの  
奇妙な物語』、亜紀書房、二〇二〇年)

※1 アンディ・ウォーホル：一九二八年生まれ。同じ図版を大量に生産できるシルクスク  
リーンの版画技法を用い、著名人や大量生産品をモチーフとして、社会に流布するイ  
メージの軽薄さを浮かび上がらせるような作品を制作した。

※2 BBC：イギリスの公共放送局。

※3 オルタナティブファクト：一般的に受け入れられている事実とは明らかに異なるに  
も関わらず、観点の違いを根拠として、強引に主張される事柄。



【設問】

問(1) 傍線部①～③の言葉の意味を説明しなさい。(各3点)

問(2) 破線部④について、ステイブンスンのいう、「強制コラボレーション」とはどういうことか、一〇〇字以内で説明しなさい。(6点)

問(3) 破線部⑤「物質的に、真のウォーホルの精神に沿っていない」とあるが、それはどうしてか。二〇〇字以内で説明しなさい。(10点)

問(4) 芸術作品における「真正性」について、本文の議論をまとめた上で、八〇〇字以内で論じなさい。(20点)

下書き用紙①

下書き用紙 ②